



## 今回は、作業場の整理整頓についてお答えします。

### Q 作業場の整理整頓は具体的にどうすればいいですか？

次に示すステップ1～2で整理整頓することをお勧めします。作業場の整理整頓は効率的に作業が出来るようになりメリットが大きいです。御自身の作業場がより快適な場所になるように、物の要不要やレイアウトを今一度見直しましょう！

### ステップ1 必要な物とそうでない物を分ける

まずは不要なものを処分し、空間を作りましょう。物の要不要の判断は、数色の付せんを貼りながら行うとわかりやすいです。

〔例. 捨てる物には青い付せん、  
すぐに決められない物には黄色の付せん（右写真）〕



### ステップ2 必要でない物を処分する

### ステップ3 レイアウトを見直す

以下の点を参考に作業台の配置や作業経路を検討します。

#### 【レイアウトのポイント】

#### ① 物や人の流れが処理工程順になるように配置し、移動距離・時間が最短になる。

例. ふじみ野市 野菜農家 柿沼家の作業場

ほうれんそうの調製作業



ねぎの皮むき作業



以前は排出口をドアの隙間から外に出していましたが、壁に皮むき機を通すことで冷気が作業場に流れ込まず快適ですよ！

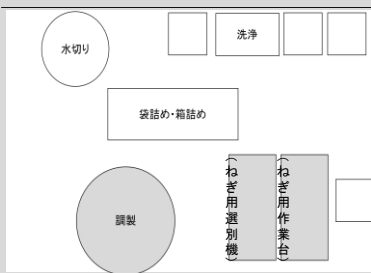


柿沼さん

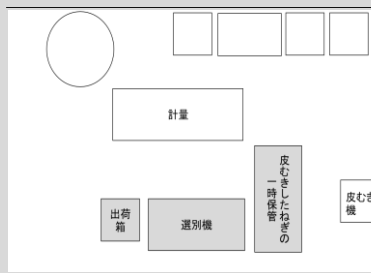
② 作業内容ごとに、より使い勝手の良いレイアウトにすることができる。

例. 柿沼家の作業場

ほうれんそうの調整作業時のレイアウト



ねぎの調整作業時のレイアウト



ほうれんそうとねぎの調整作業時のレイアウトは□の位置を変えるだけ！



③ 腰を深く曲げたり手が届きにくい位置に物を置かない。

例. 柿沼家のほうれんそう調整作業場(水切り～袋詰め)



水切り機のすぐ横に作業台を置くことで、運搬時の腰をかがめる動作が減ります。



例 野菜の洗浄



改善



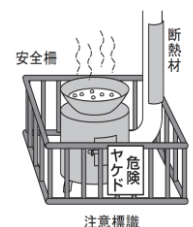
④ 障害物への衝突やつまづきがない。

- 小さい段差でも三角柱状の板を置き、スロープにする。
- ヒータやバーナー等高温になる部分は、作業者が火傷しないよう安全柵や断熱材で囲う。

例 冬の室内作業



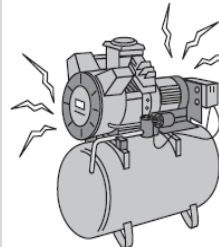
改善



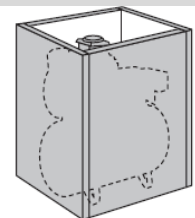
⑤ ネギ皮むき機のコンプレッサーなどの騒音の大きい機械を使用する際は、通常の声で話ができるようにする。

- 機械を別室へ移動する。
- 防音材で囲う。
- 天井、壁に吸音材を貼り、反響を少なくする。

例 ネギ皮むき機のコンプレッサー

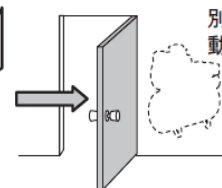


改善



防音材で囲います。天井、壁に吸音材を貼り、反響を少なくします。

改善



別室へ移動します。

引用:「農作業現場改善チェックリストと解説」(農作業安全情報センター)

農作業安全情報センターHP : [http://www.naro.affrc.go.jp/org/brain/anzenweb/checklist/iam\\_checklist.htm](http://www.naro.affrc.go.jp/org/brain/anzenweb/checklist/iam_checklist.htm)